

北陸地方整備局

記者発表

発表

令和7年12月4日

令和7年度（第3回） 防災・減災対策等強化事業 推進費の配分について

記者発表資料

北陸地方整備局

<https://www.hrr.mlit.go.jp/>

取扱

本発表をもって解禁

問い合わせ先

【防災・減災対策等強化事業推進費について】

企画部 企画課長 おおみち かく 大道 一歩 かずほ (内線3151) 025-280-8834 (直通)

【事業内容について】

河川部 地域河川課長 にしど 西出 保 たもつ (内線3811) 025-370-6768 (直通)

発表記者クラブ

富山県政記者クラブ

令和7年度（第3回） 防災・減災対策等強化事業推進費※ の配分について

国土交通省は、近年、激甚な災害が頻発していることを踏まえ、国民の安全・安心の確保をより一層図るため、防災・減災対策の強化を行う公共事業に対して緊急的かつ機動的に予算を配分します。

このうち、北陸地方整備局関連では、災害対策事業として、河川事業（2件）で7.5百万円（国費）が配分されます。

※ 「防災・減災対策等強化事業推進費」は、大雨による浸水被害等が発生した地域において再度の被災を防止するために緊急的に実施する対策や、大雨等による災害を未然に防ぐ事前防災対策であって、用地の確保など地域等における課題が解決し事業の実施環境が新たに整った場合などに年度途中に機動的に予算を配分し、防災・減災対策を強化する予算。

配分箇所一覧表（北陸地方整備局関係分）

【災害対策事業】

[金額単位：百万円]

洪水・浸水等対策			事業主体名	施行地	実施計画額	
河川（補助）		事業費			国費	
(1)	大規模特定河川事業 谷内川	富山県	富山県 高岡市福岡町赤丸地先		5.0	2.5
(2)	防災・安全交付金 事業 小矢部川水系 黒石川	富山県	富山県 高岡市福岡町本領地先		10.0	5.0
交付金計画名：総合的な治水対策の推進（防災・安全）						
計		2件			15.0	7.5
合 計					15.0	7.5

国土交通省本省の記者発表は、下記のURLでご覧になれます。

<国土交通省HP>

[URL]

https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk9_000026.html

(1) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

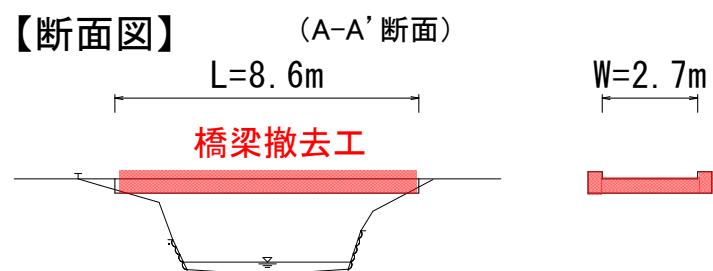
事業名	大規模特定河川事業(小矢部川水系谷内川)		
事業主体	富山県		
施行地	タカオカ フクオカマチ アカマル 富山県高岡市福岡町赤丸地先		
事業費	5,000 (千円)	国 費	2,500 (千円)
内容	令和7年8月6日からの豪雨により、小矢部川水系谷内川の流域内で浸水被害が発生した。次期出水により同様の浸水被害が発生する恐れがあることから、推進費を活用して緊急的に橋梁撤去工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和7年8月の豪雨により浸水被害が発生した箇所に対し、再度災害防止として、橋梁撤去工を実施する。

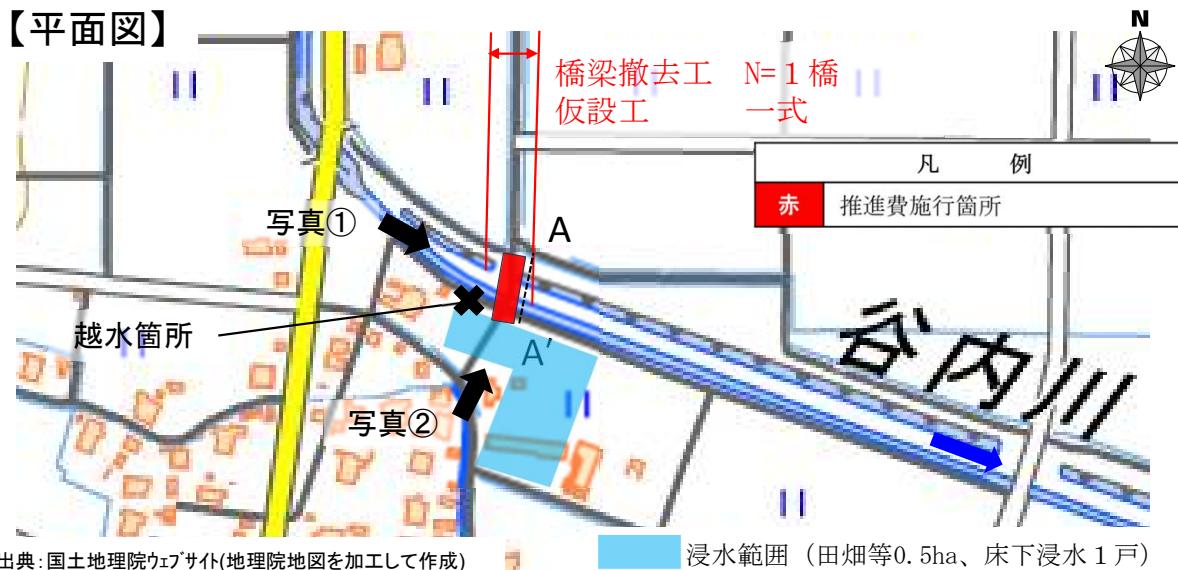
【位置図】



【断面図】



【平面図】



【写真①】



【写真②】



(2) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	防災・安全交付金事業(小矢部川水系黒石川)		
交付金計画名	総合的な治水対策の推進(防災・安全)		
事業主体	富山県		
施行地	タカオカ フクオカマチ ホンリョウ 富山県高岡市福岡町本領地先		
事業費	10,000 (千円)	国 費	5,000 (千円)
内容	令和7年8月6日からの豪雨により、小矢部川水系黒石川の流域内で浸水被害が発生した。次期出水により同様の浸水被害が発生する恐れがあることから、推進費を活用して緊急的に橋梁撤去工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和7年8月の豪雨により浸水被害が発生した箇所に対し、再度災害防止として、橋梁撤去工を実施する。

【位置図】

富山県
施行箇所
小矢部土木
雨量観測所

出典:国土地理院ウェブサイト(地理院地図を加工して作成)

【断面図】

(A-A' 断面)

L=15.35m

W=1.9m

橋梁撤去工

【平面図】

出典:国土地理院ウェブサイト(地理院地図を加工して作成)

推進費施行区間L=2m
橋梁撤去工 N=1 橋
仮設工 一式

溢水箇所

写真① 写真②

A

A'

凡 例

赤 推進費施行箇所

浸水範囲 (約6.7ha、事業所10戸)

【写真①】



令和7年8月9日撮影(洪水から2日後の状況)

【写真②】



令和4年5月13日撮影(洪水前の状況)